BS法・KJ法について

BS法とは...

「発散の技法」といわれているもので、どんどんアイデアを出し合うものです。 この作業は、事前に皆さんにお願いしたものですが、作業途中でアイデアを出 し合うこともできます。

KJ法とは…

「収束の技法」といわれているもので、皆さんのアイデアをまとめるものです。 作業方法は次のとおりです。

作業方法

意見等を、できるだけ多く考え、それらを一つひとつ「付せん紙」に書き写していきます。 次に、その「付せん紙」を小グループに分けて、そのグループ毎に【共通の見出し(タイトル)】をつけます。そして、次のとおり中グループ・大グループと作業を繰り返します。

なお、どこのグループにも属さない「付せん紙」は、無理にグループ化しなくても結構です。

皆さんが考えた意見等で	を並べます。		
	ᇸᅔᇷᅜᄮᄝᄼᄆᄖᄔᄼ	ノトリンをつけます	
小グループに分けて、そ	れそれに共通の見出し(タ	1 トル) を フロまり。	
小グループに分けて、そ タイトル小	れそれに共通の見出し(タ	タイトル小	属さない付せん紙
			属さない付せん紙

さらに、中グループ・大グループ分けをして、それぞれに共通の見出し(タイトル)をつけます。

	タイトル大	【属さない付せん紙はそのまま】
タイトル中		タイトル中
タイトル小 タイトル小		タイトル小 タイトル小 ローロー ローロー ローロー ローロー